

保健・医療の充実

新型コロナウイルスワクチン接種事業 (※3回目接種実施に係る令和3年度
【継続】10億1,534万円
12月補正及び3月補正分を含む)

新型コロナウイルスによる感染拡大及び重症化を予防し、まん延防止を図るため、引き続き、3回目接種及び5歳から11歳の小児ワクチン接種など、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のために必要な接種体制の確保や市民への周知・相談等を行います。



地域外来・検査センター運営事業
【継続】1億5,616万円

青森市医師会のご協力のもと、発熱など新型コロナウイルス感染症を疑う患者を診察する「地域外来・検査センター」を引き続き開設し、市民誰もが毎日必要な診療・検査を受けることができる県内随一のPCR検査体制を運営します。



新型コロナウイルス感染症拡大防止事業
【拡充】3億3,554万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、かかりつけ医等の身近な医療機関で、必要に応じて抗原検査等を受けられる体制の継続や、自宅療養となった場合に、配食サービスの実施やパルスオキシメータの貸出、当番医による電話またはオンラインを用いた健康相談や診療体制を構築するとともに、発熱等の症状のないかたに対応する「青森市受診相談コールセンター」を設置し、感染予防及びまん延防止対策を行います。※詳細は10ページをご覧ください。

共同経営・統合新病院整備検討事業負担金【新規】100万円

県立中央病院と青森市民病院のあり方について、青森県と本市において協議した結果、令和4年2月に「青森県と青森市の共同経営による統合病院を新築整備する」ことを基本方針とすることで合意したことから、検討課題について具体的かつ詳細な検討を行うため、病院運営等に精通した専門家（コンサル）からの助言等を受けるための業務委託を行います。

高齢者福祉の充実



老人福祉施設整備費補助金
【継続】2億5,564万円

青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第8期計画に基づき、住み慣れた地域での生活を支えるための地域密着型サービスの施設整備に係る経費の一部を支援します。

認知症総合支援事業
【拡充】199万円

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症サポーター等がチームを組んで、認知症のかたやその家族を支援するための仕組み（チームオレンジ）を構築します。

障がい者福祉の充実



外出介護サービス事業
【拡充】2,357万円

ヘルパー1人に対し1人の利用者への支援を行う「個別支援型」に加え、利用者が同一の目的地等へ移動する際にヘルパー1人で最大3人の利用者への支援ができる「グループ支援型」を実施し、利便性の向上による利用機会の増加を図ることで、障がいのあるかたの自立生活及び社会参加を進めます。

障害者相談支援事業
【継続】3,186万円

青森市障がい者自立支援協議会から提出された「青森市における今後の障がい者に対する相談支援体制のあり方に関する提言」を受け、市が委託する相談支援事業所を中心とした5圏域毎の連携体制や基幹相談支援センター機能の整備について検討等を行い、相談支援体制の充実・強化を図ります。

暮らしを支える福祉の充実



地域福祉計画推進事業【拡充】906万円

地域共助ネットワークの構築、地域内の支え合い体制の構築、地区の福祉やまちづくりに関する情報の集約、地域福祉の担い手の育成・確保等を行います。また、ボランティアポイント制度について、交換品のバスカードを青森市地域連携ICカード「AOPASS」の交通ポイントに変更します。

つよい街

雪対策の充実



除排雪対策事業
【拡充】31億8,301万円

冬期間における道路交通の確保のため、除排雪事業実施計画に基づき、国、県、除排雪事業者及び町（内）会等との連携のもと、効果的・効率的な除排雪作業を実施します。また、豪雪災害対策本部設置時のスノーレスキュー隊体制強化のため、新たに車両6台を配置します。

豪雪地帯安全確保緊急対策事業
【新規】7,286万円

（※令和3年度3月補正の国追加交付前倒し分を含む）

除排雪情報を管理する総合管理システムを整備するとともに、除雪ボランティア活動団体へ貸出している除雪機を9台更新（購入）すること等により、除排雪の更なる効率化と安全確保を図ります。

防災体制の充実



防災対策事業
【拡充】2,102万円

令和3年度に更新した青森市津波ハザードマップを津波浸水想定区域内の世帯及び事業者者に配布することで、住民等への津波防災の意識啓発を図るとともに、自主防災組織や町会等が行う防災訓練等を通して活用いただく場を広げます。

消防団員報酬等支給事務
【拡充】1億9,887万円

災害時には地域防災の中核として市民の安全を守るため活動する消防団員に対し支給する報酬等については、消防庁から基準額が示されたことから、青森市の報酬単価を国の基準額に沿って見直しを行います。

交通インフラの充実



青森駅周辺整備推進事業
【継続】5億5,407万円

（※令和3年度3月補正の国補正前倒し分を含む）

青森駅周辺整備の推進を図るため、JR東日本等の関係機関と連携しながら、西口駅前広場の整備（令和4年度供用開始予定）を進めるとともに、駅ビル内自由通路の設計を行います。

浅虫温泉駅バリアフリー整備事業
【継続】7,384万円

浅虫地域の住民はもとより、浅虫温泉を訪れる高齢者や観光客など、誰もが安心して駅を利用できる環境を整備するため、令和4年度に、県と連携しながら、駅施設におけるバリアフリー設備（エレベーター）設置工事に着手します。

かがやく街

豊かな自然環境の保全



むつ湾広域連携事業（連携）【拡充】472万円

陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、沿岸市町村の中学生によるポスターコンクールやリレーウォーク、サイクルロゲイニングを開催し、環境、産業、観光の各分野に関する取組を実施します。

快適な生活環境の確保



青森市斎場建替事業【継続】2,495万円

老朽化した青森市斎場の建て替えに向けて、整備・運営する事業者の選定準備を進めます。新斎場整備に当たっては、遺族や会葬者の心情、プライバシーに配慮し、動線の集中を避けることができる火葬、告別室、収骨室及び遺族控室のユニット化について検討します。

推進体制

納付促進対策事業【拡充】3,280万円

コンビニエンスストアやスマートフォンを利用した市税、水道料金・下水道使用料等の納付方法に、令和4年度4月から電子マネー決済機能を追加し、納付しやすい環境づくりに取り組みます。

参議院議員・市議会議員選挙事業【拡充】3億808万円

有権者が投票する際の更なる利便性向上を図るため、参議院議員通常選挙から従来の期日前投票所3か所（大学を除く）に加えて市内の東西2か所に期日前投票所を増設します。

【期日前投票所】

従来：アウガ、浪岡庁舎、イオン青森店

増設：ラ・セラ東バイパスショッピングセンター、マエダガーラモール店

